

「心筋ピロリン酸シンチグラフィにおけるplanar画像とSPECT画像のH/CLの比較評価」について

加古川中央市民病院放射線部では、現在、心不全の治療を受けられた患者さんを対象に表題の研究を実施しております。その詳細は下記の通りです。

この研究についてご質問がございましたら、最後に記しております【問い合わせ窓口】まで連絡ください。

【研究概要及び利用目的】

心筋ピロリン酸シンチグラフィは、心アミロイドーシスの評価のため撮影より得られた肋骨を含めたplanar画像（検出器に対しての正面像）よりアミロイド陽性・陰性が判断されています。しかし、planar画像では肋骨の集積を含める場合があるため、「肋骨や肺など周囲組織との重なりによる偽陽性」や「SPECT画像（輪切りの3次元画像）に比した深部や微小病変の検出能の劣性」という欠点が指摘されています。今回、肋骨を含まないSPECT画像とplanar画像で陰性・陽性の判定に差異あるか検証し、planar画像とSPECT画像に関連性が認められれば情報量の多いSPECT画像で心アミロイドーシスを評価できると考えます。

【研究期間】

この研究は、病院長承認日～2027年3月31日まで行う予定です。

【取り扱うデータおよび試料・情報の項目】

2023年7月1日～2026年1月31日までの期間に加古川中央市民病院放射線部で心不全の治療を受けられた患者さんの下記情報を診療録より取得いたします。

- ① 基本情報：ピロリン酸心筋シンチグラフィより
planar画像の心筋カウント（count）及びSPECT画像の心筋カウント（count）
- ② 疾患情報：心不全患者の心アミロイドーシスを疑う患者さんの年齢、性別

【個人情報保護の方法】

プライバシー保護に配慮し、患者さんの試料や情報は直ちに識別することができないように研究対象患者識別番号リストを作成して加古川中央市民病院の放射線部の鍵のかかる保管庫で管理します。

研究成果を報告する時も個人が識別されないように行います。この研究に参加していただいた患者さんの個人情報については、本研究に関わる全ての研究者が守秘義務を順守するように徹底いたします。個人情報を外部機関へ提供することはありません。患者さんの個人情報は研究責任者が責任をもって保管します。

【試料・情報等の保存・管理責任者】

加古川中央市民病院 放射線部 責任者氏名：隅田 賢吾

【データおよび試料提供による利益・不利益】

利益：通常診療の情報を用いており、データをご提供頂いた患者さんの個人には特に利

益になるようなことはありません。
不利益：診療録からのデータのみ利用するため特にありません。

[登録終了後のデータおよび試薬の取り扱いについて]

本研究において取得したデータ等は、研究期間中は加古川中央市民病院において厳重に保管いたします。研究終了後も少なくとも本研究の終了報告日から5年を経過した日または本研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過したいずれか遅い日までの期間、当院内のデータベース内のみで管理し、プリントアウトや外部持ち出しは行いません。患者さん及びその家族等から研究参加辞退または同意撤回の申し出があった場合には、その患者さんに関するデータはすみやかに廃棄します。

[研究成果の公表について]

研究成果は学術目的のための論文や学会などで公表されることがありますが、その際も個人を特定できる情報は公表いたしません。

[研究への参加取り止め]

いつでも可能です。研究参加取りやめの申し出を受けた場合、それ以降患者さんのデータを本研究に用いることはありません。しかし、研究参加の取りやめを申し出された時点で、すでに研究成果が論文や学会などで公表されていた場合は廃棄できませんのでご了承ください。

[問い合わせ窓口]

この研究の問い合わせだけでなく、患者さんのデータが本研究に用いられているかどうかお知りになりたい場合や患者さんのデータ使用を望まれない場合など、この研究に関することは、どうぞ下記の窓口までお問い合わせください。

加古川中央市民病院 放射線部
研究責任者名 隅田 賢吾
連絡先：079-451-5500